

令和7年1月

魚津市定例記者会見



日時：令和7年1月6日(月) 午後1時30分～午後2時20分

場所：市役所 第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、北陸中日新聞、富山新聞社、読売新聞、共同通信社
NHK、BBT、チューリップテレビ、NICE TV、ラジオミュー

市当局出席者：副市長、情報広報課長

【副市長からの発表事項】

◆村椿市長不在について（石黒副市長による説明）

村椿市長の自宅療養についてご説明します。昨年の私の感覚では、11月ごろ非常に公務多忙で疲れがたまっているということが見受けられました。市長も体調不良ということを実感され、医者の方を受診されましたが、特段どこが悪いということではなく、疲労がたまっているということで、まとまった休みを取るようと言われてたそうです。昨年末から自宅療養をされ、医者からは、まとまって休んだほうが良いということで、今のところ今月下旬を目途として療養される予定です。

昨日、私が市長と連絡をとったところ、年末年始と休んだことで、大分体調が回復してきたということです。

今申しあげたとおり、今月下旬、20日の週を復帰の目途としておりますけれども、状況によってはそれを早めて復帰されることもあるかもしれません。療養の状況を見ながら判断することをございます。市長の療養につきましては以上です。

1. 保育業務支援システムの導入（こども課）

資料に基づき説明。

2. 移住者交流会 第5回うおづめし教室（地域協働課）

資料に基づき説明。

3. 魚津の農林水産業 体験・応援プロジェクト 親子体験会(農林水産課)

資料に基づき説明。

(その他) 魚津水族館クラウドファンディングについてご報告

実施期間：令和6年11月1日～令和7年1月30日

目標金額：2,000万円

〔令和7年1月6日11:00時点の支援状況〕

支援金額：3,075万9,280円（目標達成状況153.7%）

支援人数：1,185人

【質疑応答の内容】

○市長の体調について

《記者からの質問と回答》

- ・あくまで自宅療養なのか。入院の予定はあるのか。⇒ 自宅療養である。
- ・医師による診断名は。⇒ どこかの器官が悪いということではなく、疲労の蓄積。
- ・いつから休んでいるのか。急に多忙となるような公務があったのか。
⇒ 12月24日（火）から療養している。市長はずっと多忙であり、その疲労がたまってきたのが11月頃だったのだと思う。大きなきっかけがあったわけではない。
- ・受診日や医療機関名は。⇒ お伝えできない。
- ・体調不良とは、肉体的なことなのか精神的なことなのか。
⇒肉体的な疲労だと思うが、現在は心身ともに回復してきている。
- ・疲労がたまっているとのことだが、具合的にいつからどのように見えたのか。
⇒ 11月頃から疲れているように見えた。
- ・療養中の公務はどうするのか。
⇒ 基本は副市長が代行。教育長や部長が代行することもあるが、市長でなければならぬものは欠席となる。
- ・復帰後、市長の勤務体制の見直しはされるのか。
⇒ 復帰後、相談しながら検討していく。夜間の公務はひかえるなど考えていく必要があり、急に100%復帰は難しい。
- ・市長はこれまで長期休暇を取ったことはあるのか。
⇒ 新型コロナウイルス感染で療養していたことはあったが、今回ほどの長期療養は初めてである。